

# 奈良県の労働市場の動き（平成29年12月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.36倍で、前月より0.02ポイント低下、引き続き高い水準を維持しています。  
前年同月比では、0.12ポイント上回りました。
- 全国は1.59倍で、奈良県は0.23ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.52倍で、奈良県は0.16ポイント下回りました。
- 有効求人人数（季節調整値）は、24,026人、前年同月比で2.5%の増加となりました。  
前年同月比では、32か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、17,647人、前年同月比で6.9%の減少となりました。  
前年同月比では、78か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.20倍でした。  
前月より0.07ポイント上回りました。
- 新規求人人数（季節調整値）は、9,545人、前年同月比で12.0%の増加となりました。  
前年同月比で、2か月連続の増加となりました。

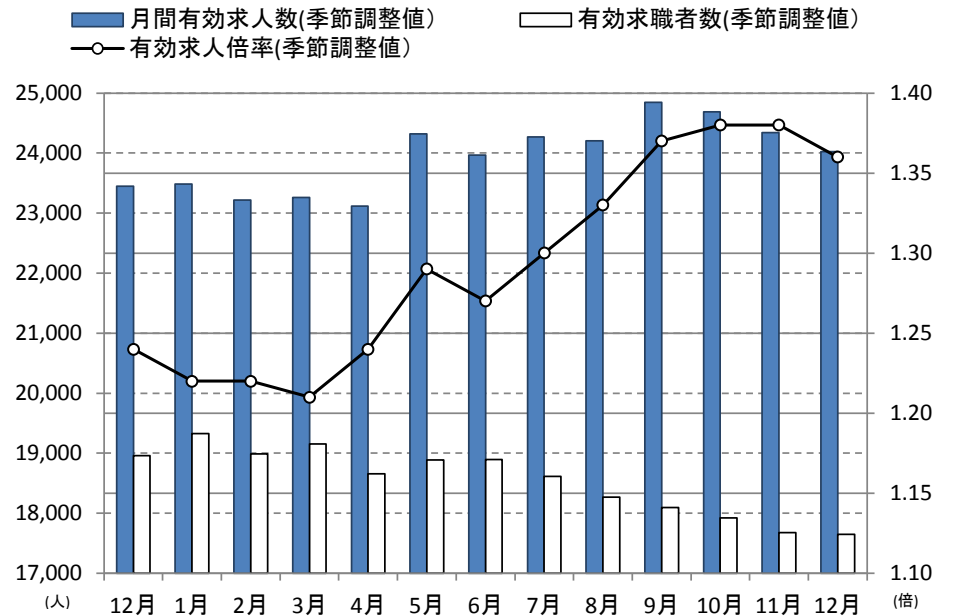
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」において増加し、「宿泊業、飲食サービス業」で減少しました。

建設業(前年同月比4.6%増)、  
製造業(同38.2%増)、  
運輸業、郵便業(同40.0%増)、  
卸売業、小売業(同1.6%増)、  
宿泊業、飲食サービス業(同7.2%減)、  
医療、福祉(同23.7%増)、  
サービス業(他に分類されないもの)(同20.7%増)

- 新規求人人数（原数値）のうちパート求人は3,954人でした。  
パート求人の比率は46.7%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,333人で、前年同月比で5.8%の減少となりました。  
前月に比べて3.4%増加しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は779件でした。  
前年同月比で4.5%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は3,750人でした。  
前年同月比で4.7%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成28年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)

